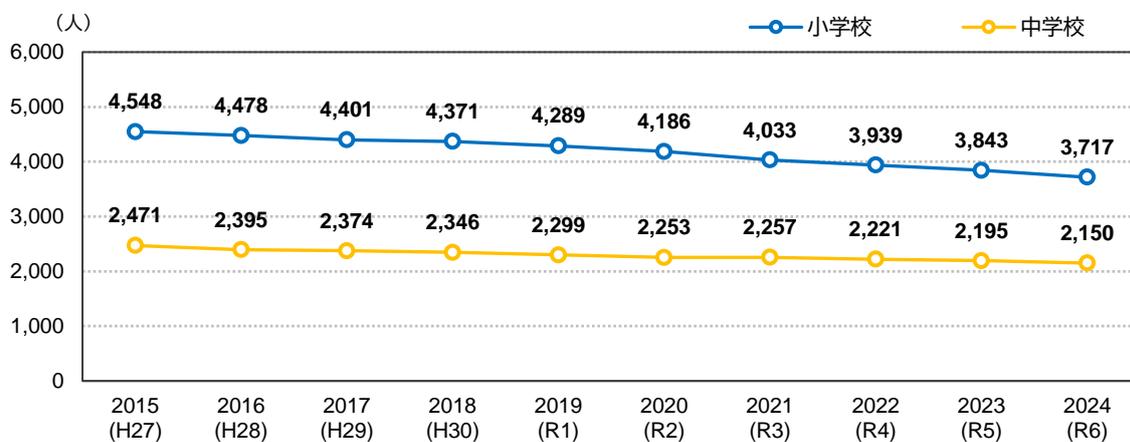


3-4 学校教育

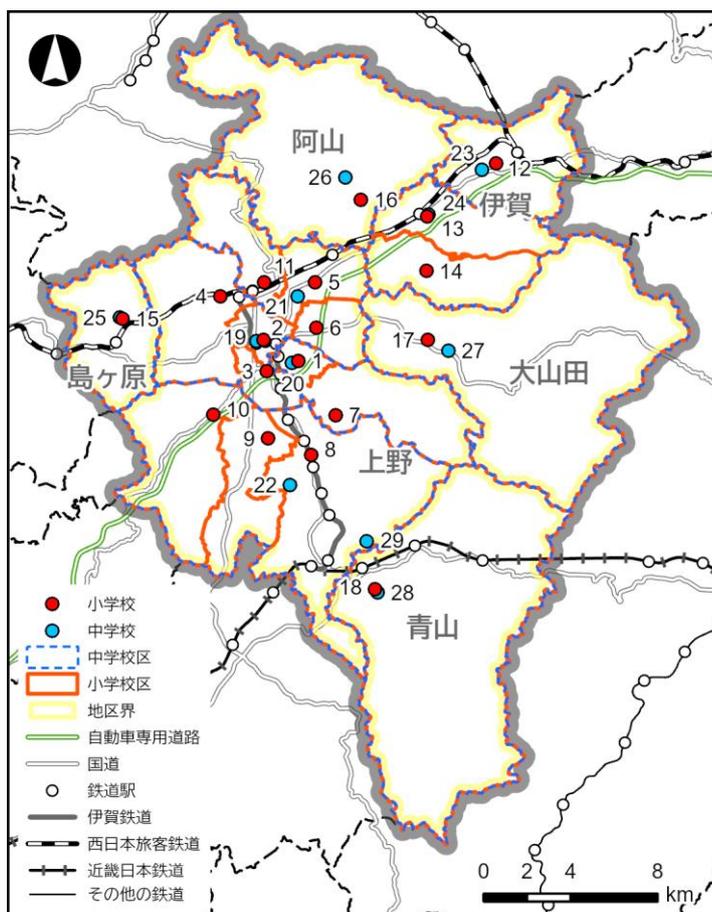
(1) 小学校・中学校

小学校の児童数は、2024（令和6）年度には3,717人で、2015（平成27）年度から約18%減少しています。中学校の生徒数は、2024（令和6）年度は2,150人で、2015（平成27）年度と比較し、13%減少しています。



資料：学校基本調査

図 3-18 小中学校の児童・生徒数の推移



資料：国土数値情報「学校（令和5年）」を基に作成

図 3-19 小中学校の位置・校区

表 3.3 小中学校の一覧

No.	小学校	No.	中学校
1	上野東小学校	19	崇広中学校
2	上野西小学校	20	緑ヶ丘中学校
3	久米小学校	21	城東中学校
4	上野北小学校	22	上野南中学校
5	府中小学校	23	柘植中学校
6	中瀬小学校	24	霊峰中学校
7	友生小学校	25	島ヶ原中学校
8	上野南小学校	26	阿山中学校
9	成和東小学校	27	大山田中学校
10	成和西小学校	28	青山中学校
11	三訪小学校	29	桜丘中学校
12	柘植小学校		
13	西柘植小学校		
14	壬生野小学校		
15	島ヶ原小学校		
16	阿山小学校		
17	大山田小学校		
18	青山小学校		

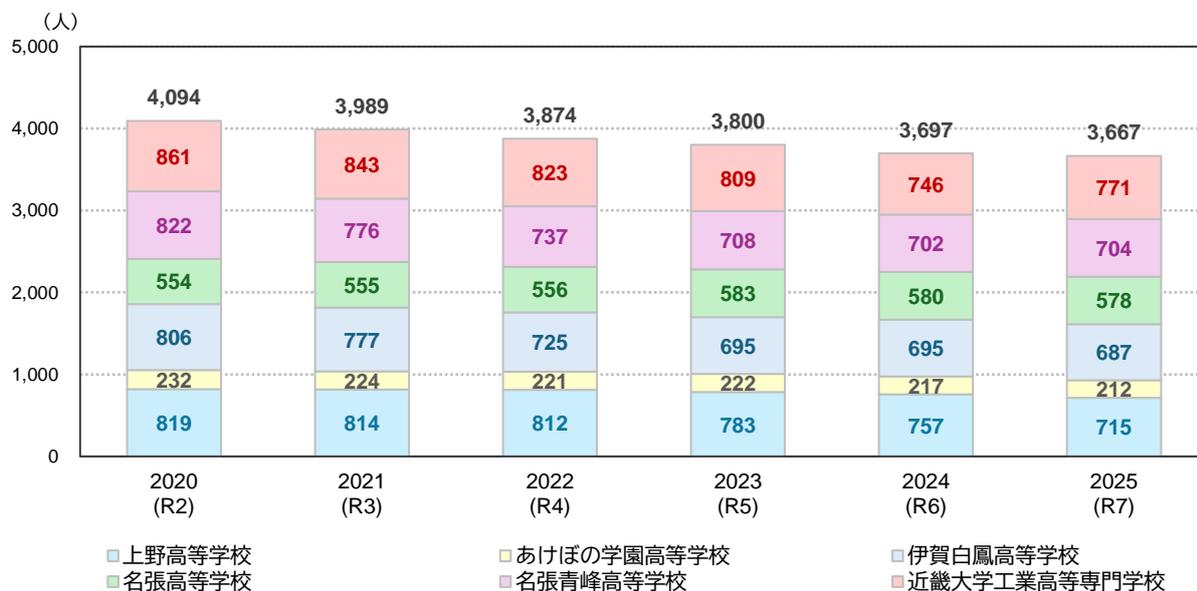
(2) 高等学校

本市の高等学校は、公立の上野高等学校、あけぼの学園高等学校※、伊賀白鳳高等学校、私立の桜丘学園桜丘高等学校、愛農学園農業高等学校、神村学園高等部伊賀分校の計6校があります。

また通学圏域である名張市には、公立の名張高等学校、名張青峰高等学校、私立の近畿大学工業高等専門学校、英心高等学校桔梗が丘校の4校があります。

本市および名張市にある公立高校および高等専門学校の生徒数は、年々減少傾向にあり、6校合計数は2025（令和7）年は3,667人と、2020（令和2）年より1割減少しています。

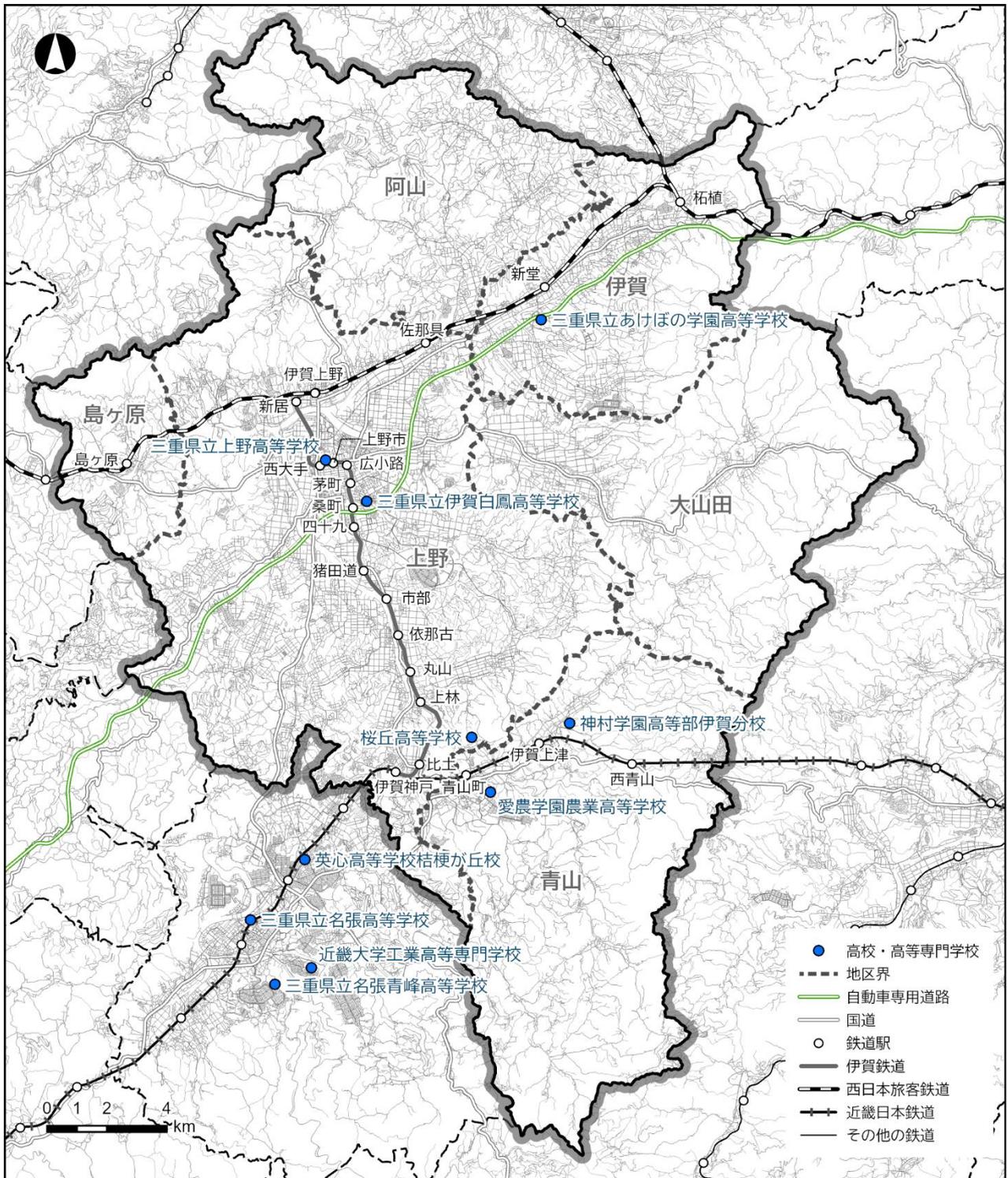
※あけぼの学園高等学校は2028（令和10）年度に募集停止予定



資料：三重県教育委員会学校名簿（各年5月1日現在）

図 3-20 高等学校の生徒数の推移（公立高校・高等専門学校）

上野高等学校は、伊賀鉄道の上野市駅及び西大手駅から徒歩5分程度とアクセスが高い場所に立地しています。
 伊賀白鳳高等学校についても、伊賀鉄道の桑町駅及び茅町駅から徒歩10分程度のアクセスとなっています。



資料：国土数値情報 「学校（令和5年）」を基に作成

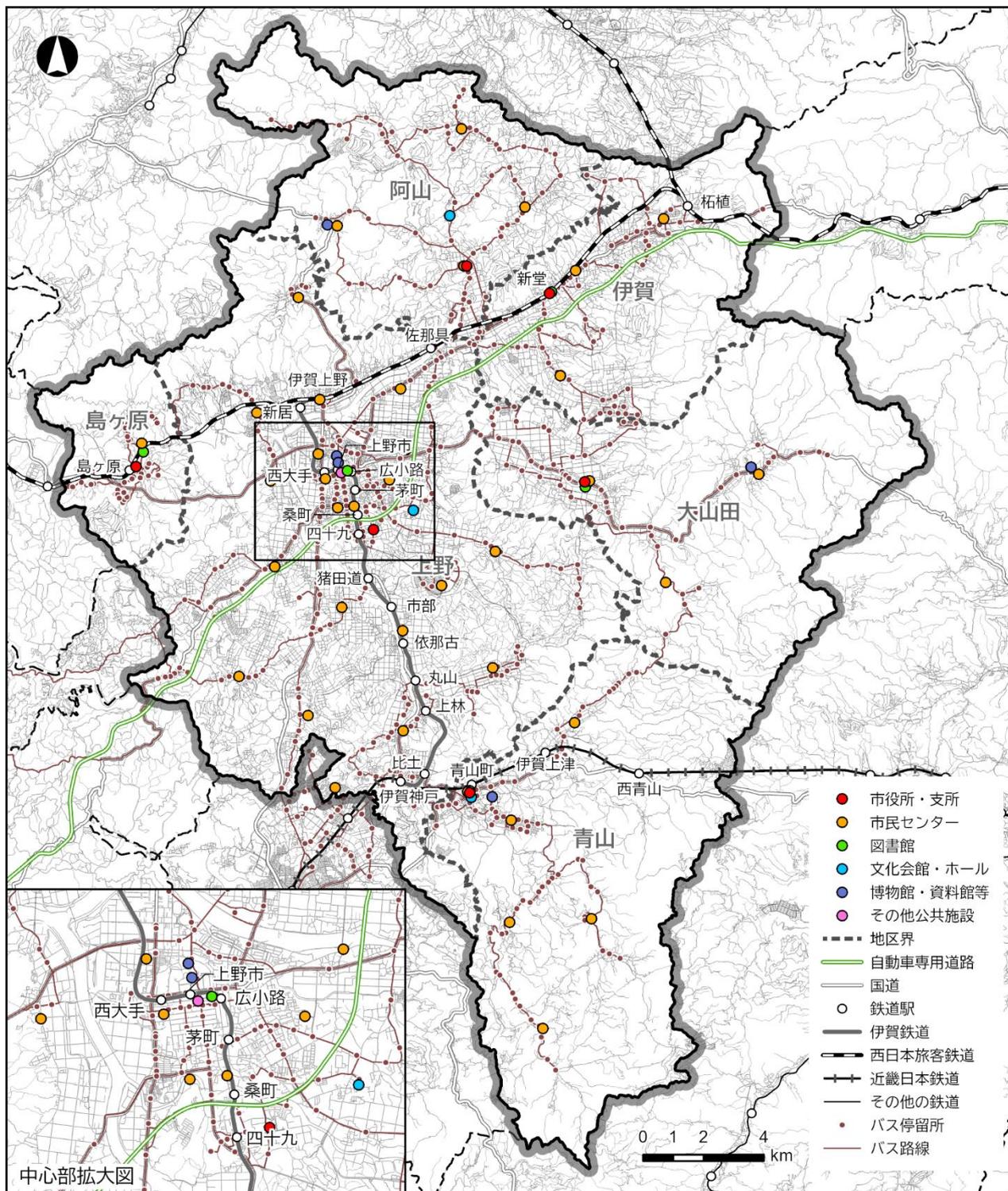
図 3-21 高等学校の分布図

3-5 施設分布

(1) 公共施設

上野地区以外の各地区では、地区の中心地に支所が位置しており、支所を中心に複数の公共施設が分布しています。施設の多くはバス路線の沿線に位置しています。

市の中心となる上野地区の市街地には、図書館、博物館、その他公共施設等、複数種の公共施設が立地しています。



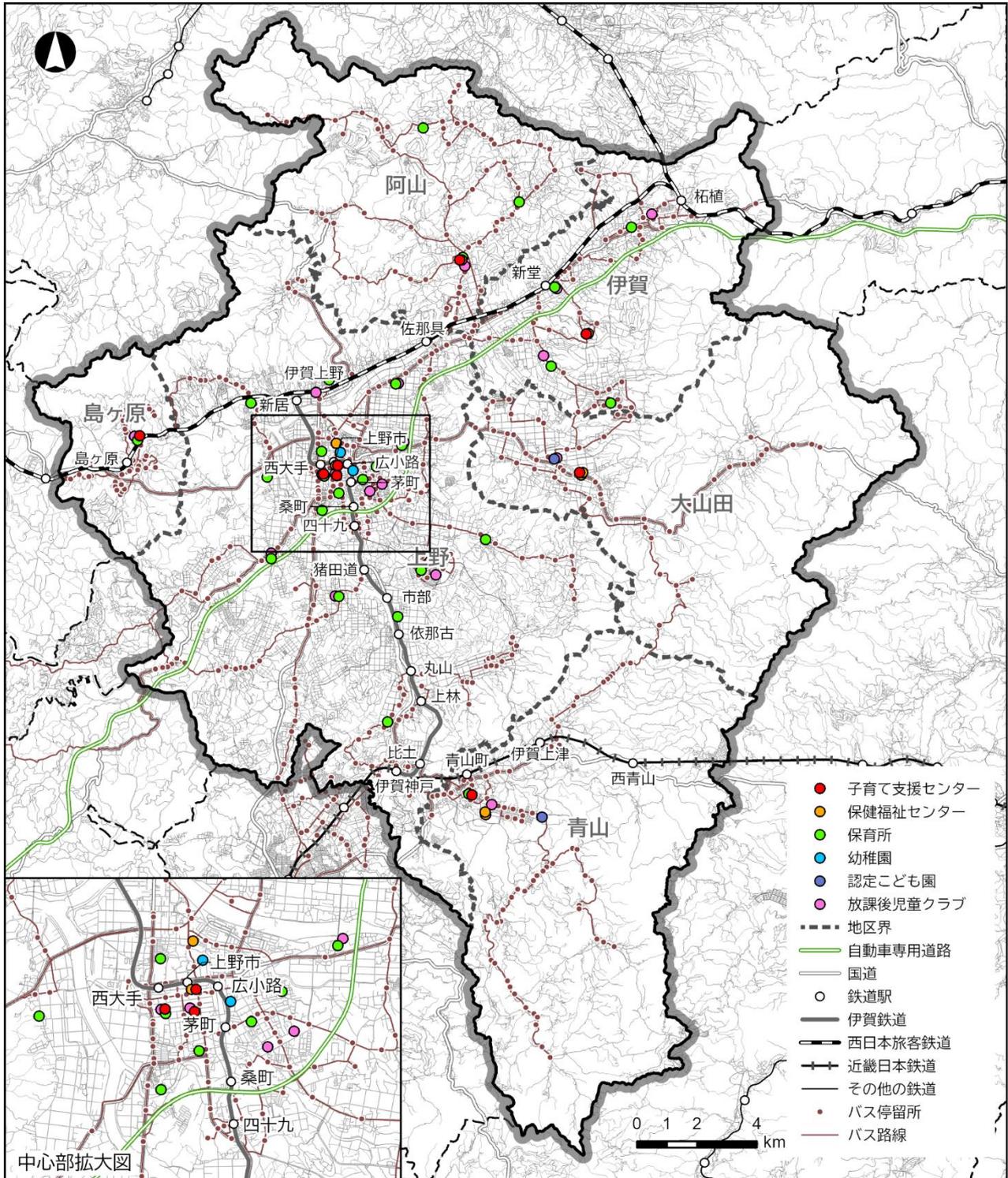
資料：伊賀市 HP「施設案内」、公益財団法人 伊賀市文化都市協会 HP

図 3-22 公共施設の分布図

(2) 子育て支援施設

子育て支援センターは各地区の中心部に立地しており、それらは全て保健福祉センター等との複合的な子育て支援機能を有しています。保育所、幼稚園、認定こども園、放課後児童クラブは市内に広く分布しています。

上野地区の市街地には、子育て支援センターをはじめ、複数種類の子育て支援施設が集積しています。

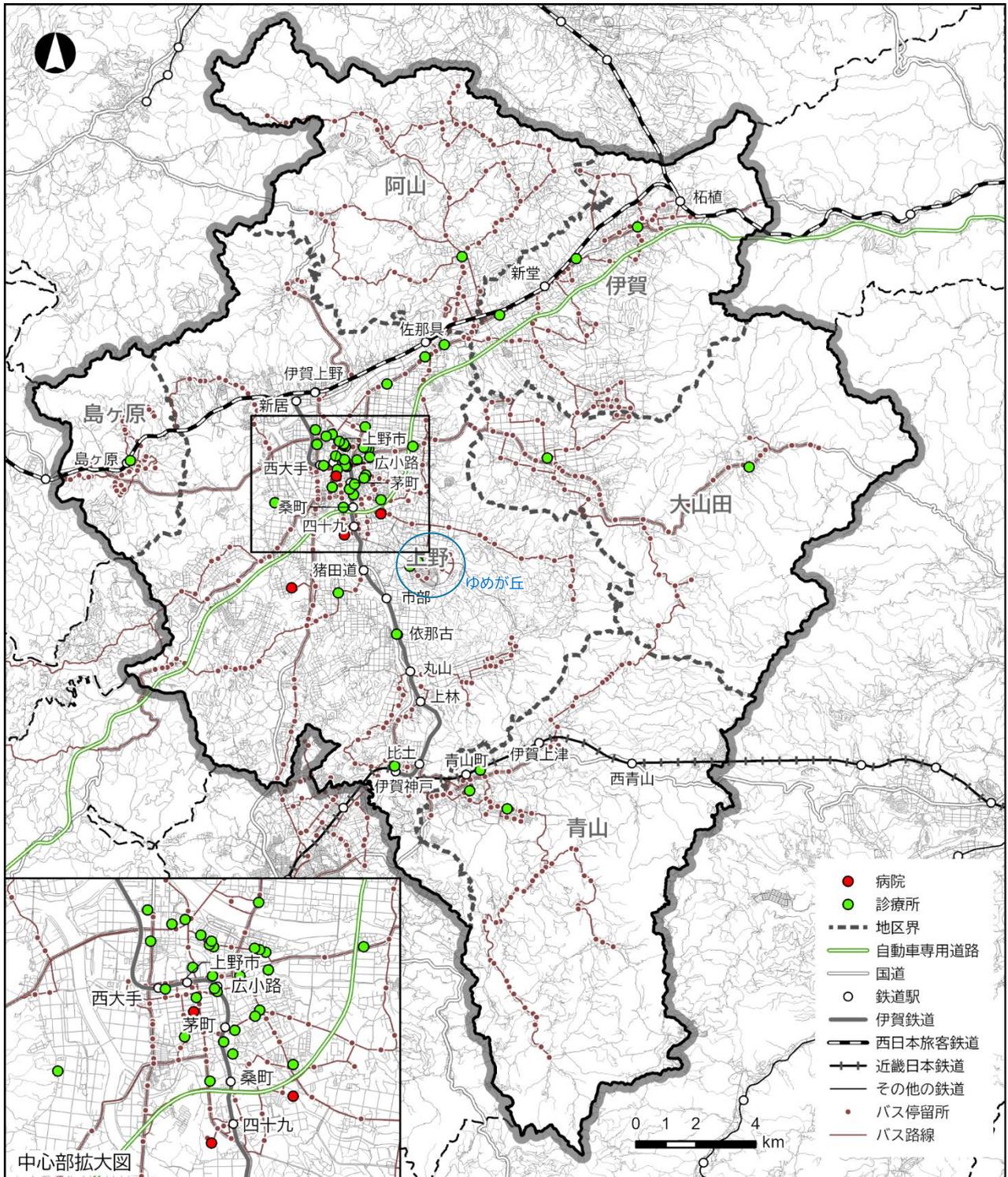


資料：伊賀市 HP「施設案内」

図 3-23 子育て支援施設の分布図

(3) 医療施設

医療施設は市内に広く分布しており、特に市の中心部である上野地区の市街地に集積しています。また、ゆめが丘地区や、青山町駅の周辺にもまとまって立地しています。病院に限ると、上野地区のみに集中して立地しています。

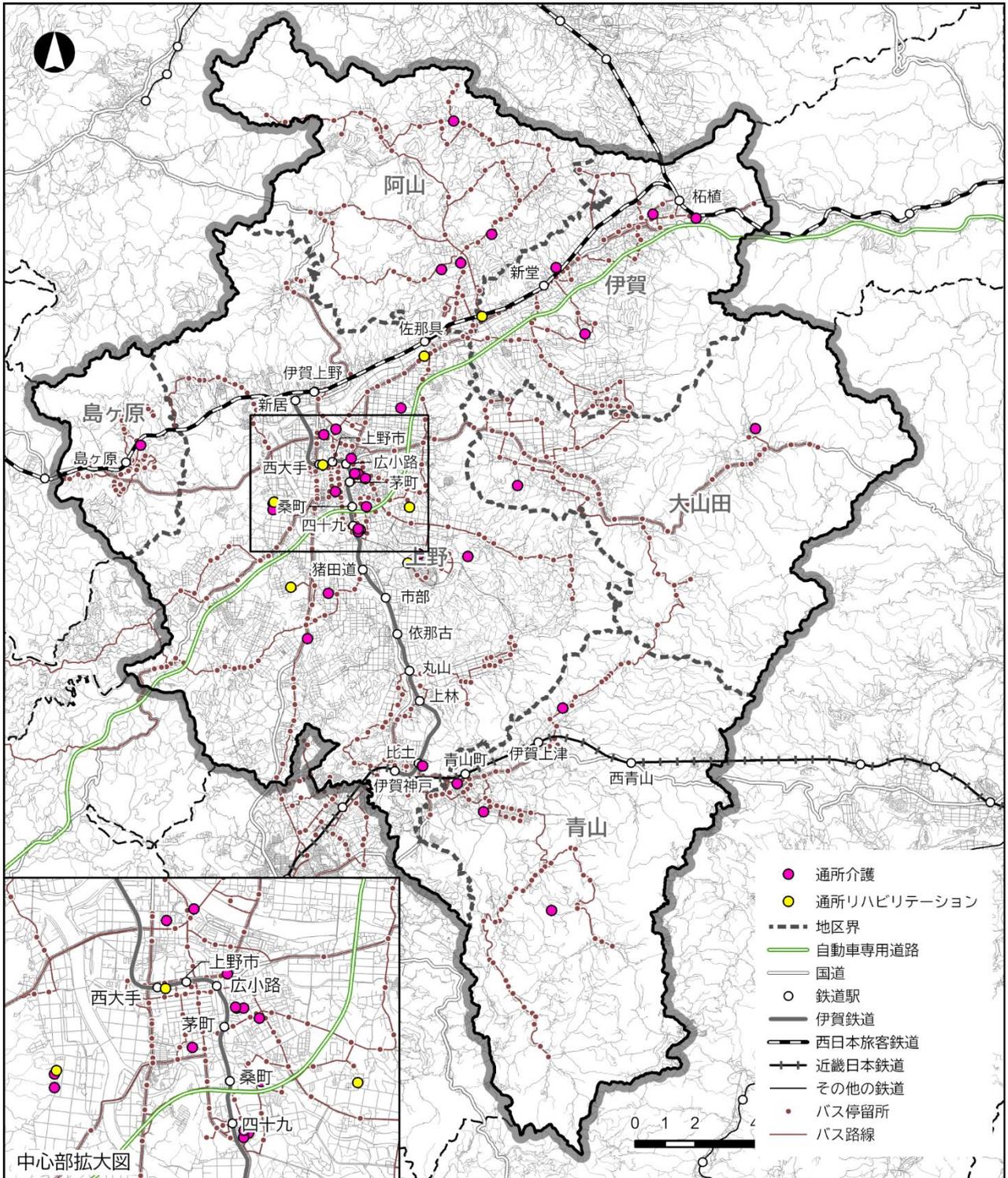


資料：国土数値情報 「医療機関（令和2年）」厚生労働省「医療情報ネット（ナビイ）」を基に作成

図 3-24 医療施設の分布図

(4) 福祉施設

通所系施設は、通所介護施設は市内各地区に広く分布しています。通所リハビリテーションは、上野地区に主に分布しています。



資料：三重県 介護保険事業者・関係施設一覧（令和7年9月1日現在）を基に作成

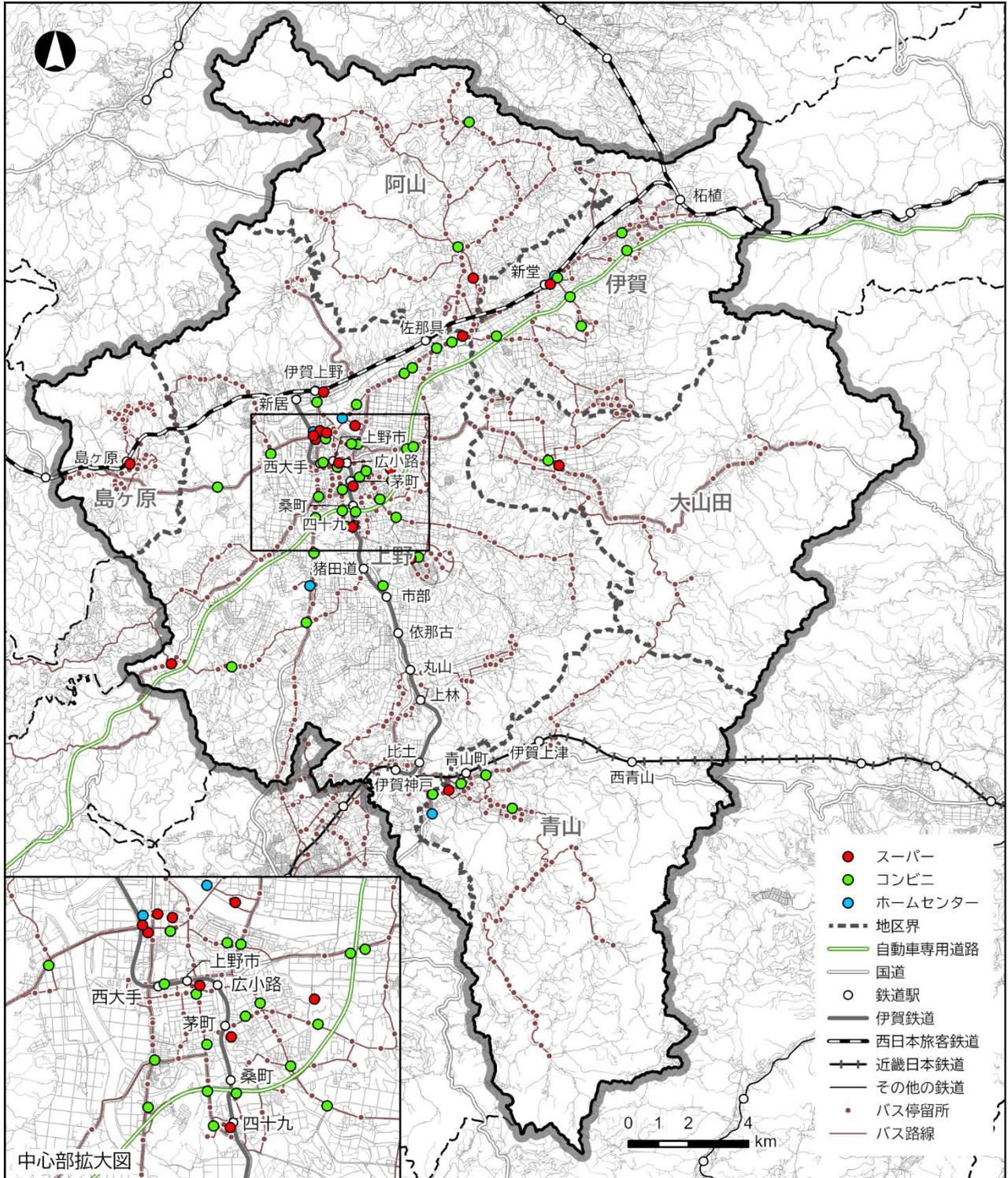
図 3-25 福祉施設の分布図

(5) 商業施設

スーパーは市の中心部である上野地区市街地に複数立地しています。各地区にもスーパーがあり、鉄道駅周辺や、バス停近傍に立地しています。

コンビニエンスストアは、幹線道路沿線に主に分布しています。

ホームセンターは上野地区、青山地区に立地しており、バス停の概ね 300m 圏域にあります。



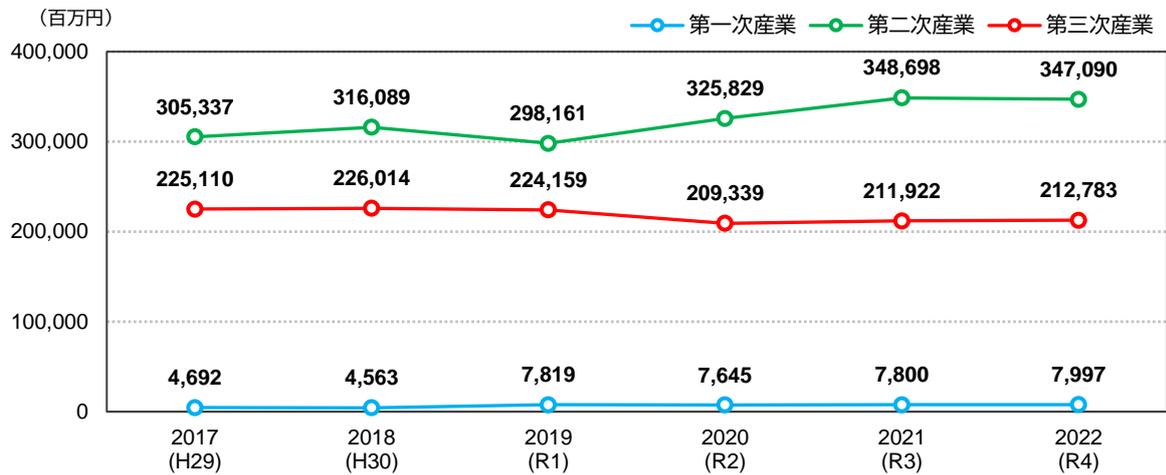
資料：i タウンページ、各施設 HP

図 3-26 商業施設の分布図

3-6 産業動向

(1) 市内総生産の推移

本市の市内総生産額は、第二次産業が最も大きく、増加傾向にあります。第一次産業も増加傾向にあり、第三次産業については、2020（令和2）年以降は横ばいとなっています。

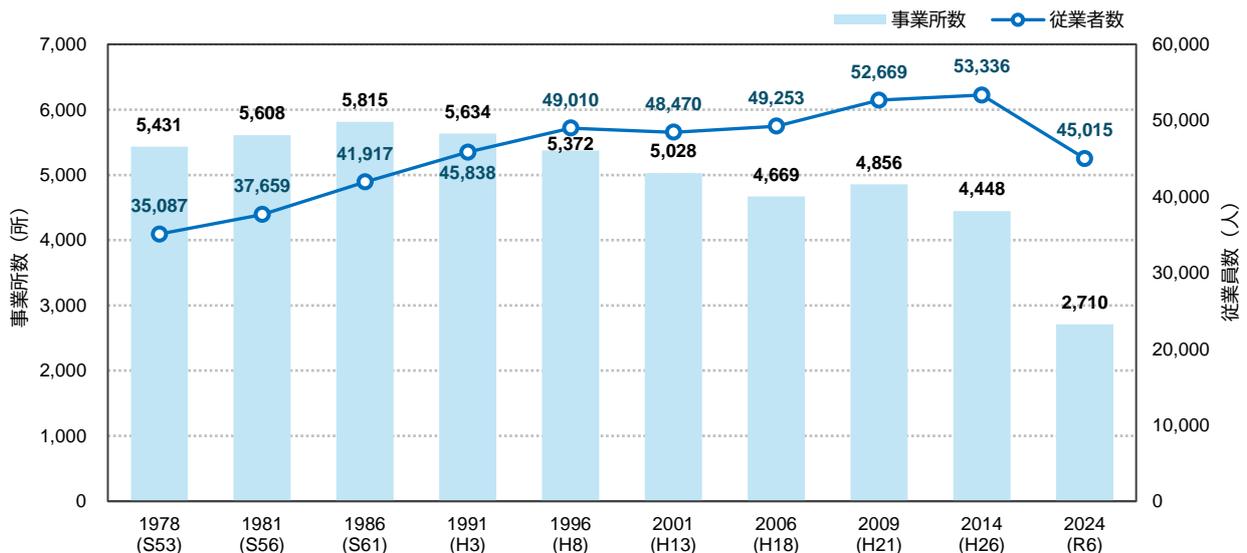


資料：三重県の市町民経済計算

図 3-27 市内総生産の推移

(2) 事業所数・従業員数の推移

本市の事業所数は、1986（昭和61）年をピークに減少を続け、2024（令和6）年には、2,710所となっています。一方で、従業員数は増加傾向にありましたが、2024（令和6）年は減少し、45,015人となっています。

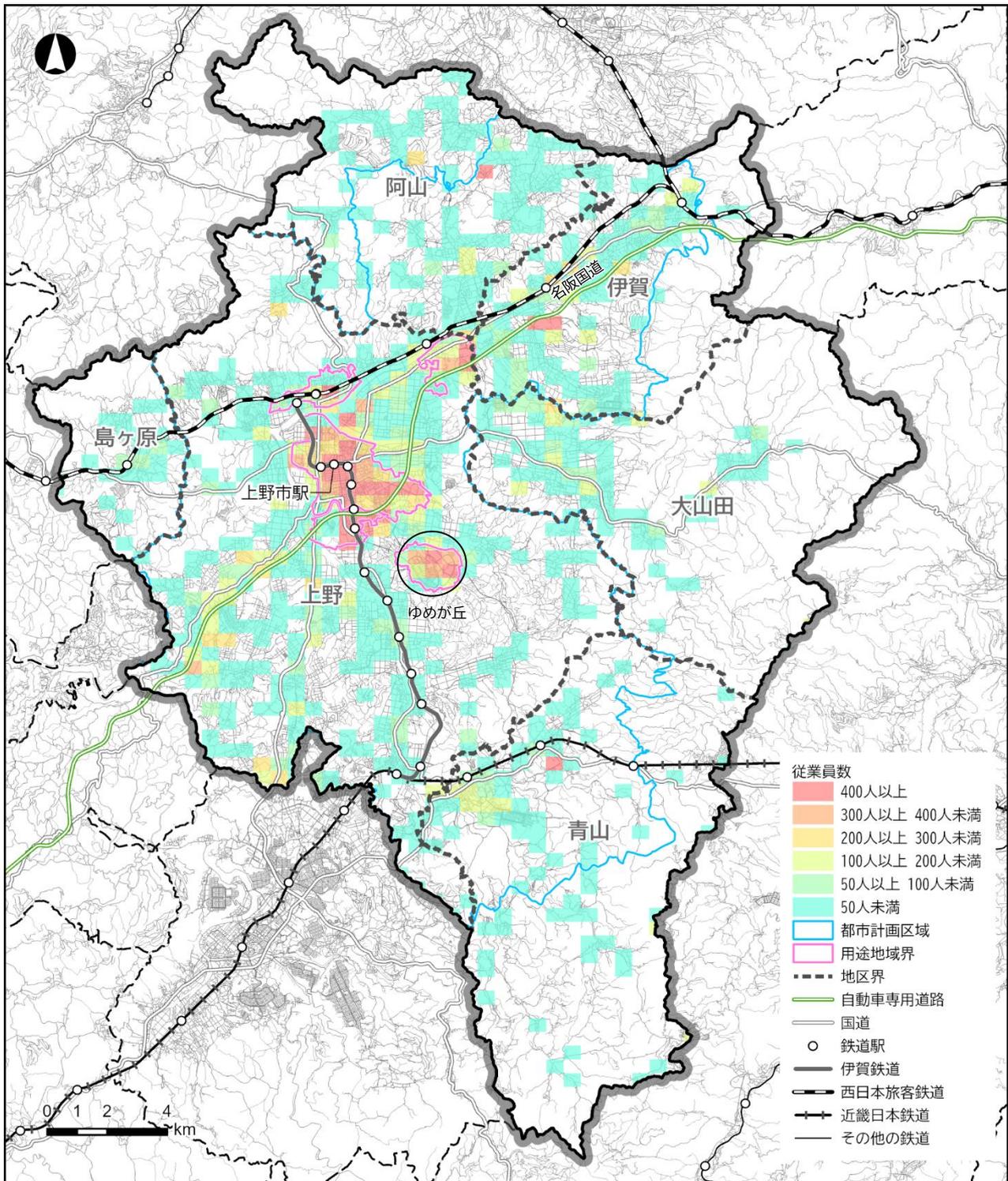


資料：事業所・企業統計調査(S53.7.1～H18.10.1)、経済センサス-基礎調査(H21.7.1以降)

図 3-28 事業所数・従業員の推移

(3) 従業員の分布

従業員は上の上野地区の中心市街地、ゆめが丘地域、名阪国道沿線に多く分布しています。



資料：経済センサス-活動調査（令和3年）

図 3-29 従業員数の分布（全業種）